

わかつばき

60年の歴史に 感謝しながら生き抜こう そして未来を切り拓こう

愛媛マラソン

支援報告



第1回四国地区協議会全体会議 参加報告



第1回愛媛ブロック協議会全体会議 参加報告

松山青年3団体
青年経済団交流フォーラム報告



Vol.
2

一理一事一長一便一り

社団法人松山青年会議所

第60代代理理事長 帽子 大輔



復興支援を通してJJCの意義を考える

二〇一一年三月十一日に発生した東日本大震災から、丸一年が経ちました。亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りするとともに、被災地の一日も早い復興を願うものであります。

さて、三月十、十一日の二日間、日本JJC主催の復興フォーラムに出席するため、松山のメンバーと共に岩手県盛岡市へ行つてまいりました。

まだ気温は寒く、雪がちらついていました。この地域の桜はゴールデンウイーク明けだそうです。今回の復興フォーラムの開催場所は、つい最近まで支援物資の仕分け場所として使われていた岩手産業文化センターでした。

フォーラム開催前には、日本JJC主導のもと、全国の基礎自治体の長にがれきの受け入れに関するアンケートを行

いました。各地域の長には各

地域の理事長が直接依頼をして、行政名等を公表しない条件でアンケート調査を依頼しました。多くの自治体が正直な今の状況を記載してくれました。世論調査では七割の人

々が受け入れに賛成なのに対して、受け入れると回答した自治体は二割でした。なぜこのような結果になるのでしょうか。それはサイレントマジョリティ（物言わぬ多数派）が隠れているからです。この

サイレントマジョリティを引き出し、そして実行して行くためには、リーダーが賢くある必要性があるのです。各地の理事長だけでなく、在籍

なりません。

また、がれきの受け入れは、物理的な問題だけでなく、被災者の精神的な支えともなります。少し前まで人々にとつてかけがえのないはずだったものが、がれきになつて目の前にある、その現状は私たちを感じている以上に、人々の心の障害となつています。これを解決するためには、その光景を見た人がさらに多くの人に現状を伝える必要があります。

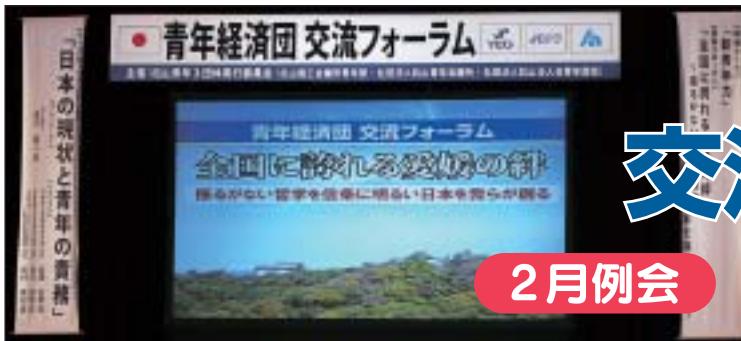
これは、受け入れをする地方自治体だけの問題ではありません。国はがれきの安全性を明確にし、地方自治体にもつと呼びかけをしなくてはなりません。そのような状況の中で、全国のJJCのスケールメリットを生かした運動は、私たちの活動と存在の意義を実感するものであります。ぜ

ひメンバーの皆様にも、全国で展開されているJJCの活動を知りたいと思います。

復興支援は絶え間なく中長期的に続けていかなければなりませんし、その支援の質を変化させて行く必要もあります。今、私たちが被災地の近況を知る方法はメディアがほとんどであり、メディアに取



り上げられない問題は、日常私たちの目に触れることがあまりありません。だからこそ、復興フォーラムを岩手の地で開催した意義を私たちが考え、その内容を責任を持って皆様にお伝えしなければなりません。皆さんもがれきの問題、そして今後の日本の復興について、考えてみてください。



青年経済団 交流フォーラム

とき／2月9日(木)
ところ／ひめぎんホール



青年三団体が有意義な意見交換

で行う宣言文朗読などをを行い、松山青年三団体実行委員会の浮田宏行実行委員長よりあいさつがありました。そして副知事ならびに松山市長のご来賓のあいさつの後、三団体の各全国組織の長として日本商工会議所青年部会長・兵頭弘章氏、公益社団法人日本青年会議所会頭・井川直樹氏、全連青年部会連絡協議会会长・竹村秀行氏のあいさつがありました。

その後、「日本の現状と青年の責務」と題したパネルディスカッションが行われ、コーディネーターを宮川俊二氏が、パネリストを三団体の各全国

組織の長が務めました。各団体の視点に基づいた意見はとても参考になりました。東日本大震災での対応や今後の防災対策についても、それぞれの特徴のある意見を聞くことができました。最後は三団体の長が握手をして閉会となりました。

その後、場所を二階の真珠の間に移し、懇親会が行われました。三浦秀之副理事長が司会を務め、各団体の交流が盛大に行われました。各団体のPRタイムもあり、帽子大輔理事長のPRの後、歴史文化委員会の梶木龍臣委員長より「まつやま春まつりお城ま

二月九日(木)午後五時から、ひめぎんホールサブホールにて「青年経済団交流フォーラム」が開催されました。開催テーマは「新青年力」、開催スローガンは「全国に誇れる愛媛の絆を揺るがない哲学を信条に明るい日本を我らが創る」です。

本会開催の背景には、松山商工会議所青年部・社団法人松山青年会議所・社団法人松山法人会青年部会の各全国組織の長を、愛媛松山から同時

に派出していることがあります。この全国的にも稀な時にこそ、設立趣旨や目的の違う各青年経済団体がお互いに協力し、今後の三団体の連携交流の契機となる記念事業を行うことが重要です。また、三団体の会員相互の交流を図り、新しい三団体連携の役割やあり方について認識を共有する、良い機会となりました。

開会後、東日本大震災の被災者への黙祷が行われました。その後、各団体が通常の例会

に派出していることがあります。この全国的にも稀な時にこそ、設立趣旨や目的の違う各青年経済団体がお互いに協力し、今後の三団体の連携交流の契機となる記念事業を行うことが重要です。また、三団体の会員相互の交流を図り、新しい三団体連携の役割やあり方について認識を共有する、良い機会となりました。

開会後、東日本大震災の被災者への黙祷が行われました。その後、各団体が通常の例会



通り」のPRがありました。今後も引き続き連携することを約束し合った、有意義な会となりました。





支援事業 参加報告

第50回 愛媛マラソン

●とき／2月5日(日)
●ところ／城山公園
堀之内地区

二月五日(日)九時半、第五十回愛媛マラソンのスタート地点では、坊っちゃん列車に乗った松山市の野志克仁市長やゲストの高橋尚子さんと共に、帽子大輔理事長が参加ランナーとハイタッチをする場面もありました。

今年の愛媛マラソンは、「第50回」という大きな節目の大会でした。県内はもとより全国各地から過去最多の七千三百人余りの方々にエントリーをいただき、愛媛でも最大級のイベントのひとつです。

これは、全国に愛媛・松山をPRする絶好のチャンスであり、また地域振興や市民の意識変革など地域に根ざした密着型の運動を展開したいと考える我々松山JCの理念を市民の皆様に周知する、絶好の機会となりました。

まずは、愛媛マラソンに参加する方々や来場してくださった方々に、四国の精神文化である「おせつたい」の心を体感していただき、郷土愛の共有を深め、地域の活性化を目指そうと考えました。また、

松山JCの活動を身近に感じることで私たちの活動意義に理解、ご賛同をいたぐため、ランナーの方々に「いも炊き」を無料で提供いたしました。当日は小雨が降って気温も低かったこともあり、いも炊きは大盛況となりました。

さらに今年は、おもてなし隊として「ひめキyunフルーツ缶」の皆さんに配膳・接客をお手伝い。ゴール後のランナーの方々をはじめ市民の皆様に、大変喜んでいただくことができました。

松山JCからは、今回も多数のメンバーがマラソンに参加しましたが、完走した人もしなかつた人も、それぞれいい汗を流して会場を盛り上げてくれました。同時に広報活動として、松山JC活動が掲載された四千個のポケットティッシュを、マスメディアや一般市民の方々に配布。皆が協力して事業を行うことで、メンバー間の絆も深めることができました。

当日、早朝から準備された地域復興委員会の白石圭委員長他委員会メンバーの皆様、

「おせつたい」でJC活動をアピール

また参加協力されたメンバーの皆様、マルグループの皆様、本当に疲れ様でした。





第一回地区協議会

参加報告

●とき／二月五日(日)
●ところ／道後山の手ホテル

さまざまな大会のPRで盛り上がる



二月五日(日)、道後山の手ホテルにて公益社団法人日本青年会議所四国地区協議会第一回地区協議会が開催されました。

午後は地区協議会という過密スケジュールでの参加となりました。そのような事情を地区の方にもご理解いただき、松山JCからは通常より少なめの十三人の参加となりました。全体会議

では、帽子理事長の開催地LOMあいさつや、四国地区協議会に総務広報委員会委員長として出向している増田大典副理事長の報告の場もありました。全国会員大会運営会議歴代議長より副主幹についての講演会もあり、松山JCが副主幹をお願いしなければならない地区的メンバーにとつて大変参考になつたのではないかと思います。

閉会後、山の手迎賓館に場所を変え、懇親会が行われました。PRタイムでは、四国地区会員大会四十大会や愛媛ブロック会員大会大洲大会、



徳島JC五十五周年記念式典についてのPRがあり、場を盛り上げました。より一層の絆を深めるため、各大会への参加の約束が会場内のいたる所で積極的に行われていました。



福島地区長と帽子理事長



第1回 愛媛ブロック協議会全体会議

報告

二月二十五日（土）十七時より、ホテル奥道後にて公益社団法人日本青年会議所四国地区愛媛ブロック協議会二〇一二年度第一回愛媛ブロック協議会全体会議が開催されました。『変わらないために変わる』あつくステイナブルな愛媛の実現「のスローガン唱和から



愛媛ブロック 藤田会長

始まり、ブロック会長あいさつでは「私はJCを裏切らない」との藤田優会長の信念が宿った気概のある言葉が一瞬にして会場を一つにまとめました。あらためて、ことばの力を感じました。

その後、大野剛嗣直前会長

のあいさつ、帽子大輔理事長

PRタイムでの開催地LOM理事長あいさつがあり、各地より参加のメ

行委員会古川委員長からP

Rがおり、同委員会メンバ

ーの岡田亮良君の「オスオ

オス」の掛け声が会場を

沸かせました。八月一日（松

山JC六十周年記念式典開

催日）は「ハーヴィの日」と

皆さんに覚えてもらうよう

呼びかけました。各分科会

報告では、日本のプリンシ

プル創造委員会委員長とし

て出向している歴史文化委

員会の伊藤義宏副委員長か

ら分科会報告が行われま

した。

全体会も無事に終了し、

その後もメンバー間で遅く

まで懇親が深められました。

多くのメンバーが自分もJ

Cを裏切らないと覚悟を決

めました。有意義な会となりま

した。



新居浜JC 山岡理事長



法皇JC 高橋理事長

カブリシングル
委員会
伊藤 錦宏

伊藤委員長による委員会事業説明



今治JC 小島理事長



西条JC 高井理事長



内山JC 長田理事長



松山JC 帽子理事長



宇和島JC 土居理事長



八幡浜JC 清家理事長



大洲JC 曾根理事長

じゃがいもクラブ

じゃがいもクラブ会長 菅野 崇

優勝
門屋 光彦君

県じゃが春季大会に、ぜひご参加を！

● 2月例会 ● 北条カントリー倶楽部

全国会員大会に向け、週6日JC活動というハードスケジュールの中ではあります、今日は皆様と有意義な一時が過ごせ、非常に楽しかったです。また今年に入り、現役メンバーの優勝が続き、とても嬉しい思います。4月には松山JC主管のもと、県じゃが春季大会が開催されます。多くのメンバーで出席し盛り上げていきましょう。よろしくお願いします。

JAGAIMO
CLUB

愛媛ブロックじゃがいもクラブ春季大会

松山JC主管のもと、県じゃが春季大会を開催させていただきます。多数の会員並びにOB会員の方のご参加をお願いいたします。

▶日時：2012年4月21日（土）8：30スタート

▶場所：奥道後ゴルフ倶楽部（松山市八反地乙102）

〈問い合わせ先〉松山JCじゃがいもクラブ会長 菅野崇

主催／愛媛ブロックじゃがいもクラブ

主管／（社）松山青年会議所



 <p>鳩工事専門業</p> <h2>株式会社 須賀組</h2> <p>〒791-8006 松山市安城寺町263-11 TEL (089) 927-0777 FAX (089) 923-3961 E-mail : sugagumi@pop02.odn.ne.jp</p>	 <p>想いをカタチに…</p> <h2>株式会社 松山建装社</h2> <p>☎ (089) 941-5221(代) 松山市三番町7丁目1-7 URL http://www.kensosya.co.jp E-mail info@kensosya.co.jp</p>	<p>これからは「かしこく」つなげる</p> <h2>MOBILE COM.</h2> <p>smart network service & support</p> <p>NTTドコモ一次代理店・NTT西日本販売代理店 www.mobilecom.co.jp</p>
 <p>代表取締役 小泉 隆央</p> <h2>株式会社 小泉自動車</h2> <p>愛媛県松山市北井門町2丁目29-20 〒791-1105 TEL (089) 956-5518(代) FAX (089) 956-5528 E-mail : koizumi@netcruise.co.jp</p>	 <p>日本の宿 風姿花伝</p> <h2>大和屋本店</h2> <p>四国・松山・道後温泉</p> <p>施設概要</p> <p>各室99室(和室59室/洋室シングル28室/ツイン12室)35名収容・能舞台・結婚式場・コンベンションホール・会議室・大小中会会場4室/料亭14室・レストラントークランブルーム/浴室・コピー・シャッピング・ロビーラウンジ・売店・大浴場・露天風呂・美粧室・宴会場・貸切・駐車場70台・送迎バスあり</p> <p>愛媛県松山市道後湯之町20-8 〒790-0842 TEL089-935-8880 FAX089-935-8881 http://www.yamatoyahonten.com</p>	<p>愛されて50年… 心も新たに100年を目指して</p> <p>旧社名 (有)黒田電機商会</p> <h2>愛和電設株式会社</h2> <p>AIWA DENSETSU CO.,LTD</p> <p>代表取締役社長 黒田 直</p>
<p>おかげさまで百周年、支えられて一世紀。</p> <p>総合建設業 明治43年創業</p> <h2>留 株式会社 門屋組</h2> <p>てるひこ 代表取締役社長 門屋 光彦</p>	 <p>ご予約・お問い合わせ 913-8839</p> <p>営業時間 17:00~0:00 (L.O. 23:00)</p> <p>松山市三番町1-11-3 西村商事ビル1F</p>	 <p>マルマストリク</p> <p>リフォーム&太陽光発電 クネット(手すり)</p> <p>松山本社 松山市問屋町3番6号 TEL 089-922-2121(代表) 今治本社 宇和島・大洲・西条・四国中央・多度津・営業所 http://www.marumastrig.co.jp/</p>
<p>出張買取いたします!! 良質車・希少車も</p>  <p>SCHATZ JAPAN TOTAL CAR BOUTIQUE</p> <p>株式会社シャツツジャパン</p> <p>本社・ショールーム・松山市北吉田町246-1 TEL 089-989-0050 買取ステーション・松山市北斎院町481-3 TEL 089-989-0052 営業時間 9:00~21:00 定休日 火曜日 http://www.schatz-j.com/</p> <p>■car sales 国産車・輸入車・新車・中古車販売・自動車買取専業、オートオークション代行 ■metal plate 自動車板金塗装、事故板金塗装 ■inspection 車検・一般修理・一般整備 ■insurance 株式会社 損害保険ジャパン代理店 ジャッソ損害保険</p>	<p>人にやさしく、環境にやさしく</p> <p>廃棄物の総合処理</p> <h2>松山容器株式会社</h2> <p>〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2145番地1 TEL 089-971-5403 FAX 089-973-1517 http://www.matsuyama-youki.jp/</p>	 <p>株式会社 ハート交通</p> <p>真心の運転</p> <p>貸し切りバスのご用命は… ☎ (089) 911-8810 〒791-8001 愛媛県松山市平田町311-1</p> <p>『白い旅人』のお供承ります。 全国どこへでも、プランに合わせてご相談に応じます。グループでの旅行や巡礼・冠婚葬祭や各種イベントにご満足いただけます</p>
 <p>リフォームならお任せ!!</p> <h2>株式会社 ビケン</h2> <p>0120-06-3138 〒790-0041 愛媛県松山市保免上1丁目17-2 TEL: 089-947-3138 FAX: 089-947-5098 URL: http://biken-ehime.co.jp</p>	<p>不動産のことならお任せ下さい! ～賃貸・売買・物件管理・土地活用～</p>  <h2>Sanpuku</h2> <h3>三福社宅サービスカンパニー</h3> <p>〒790-0012 松山市湊町5丁目5-5 TEL/089-915-2232 FAX/089-913-0329 URL/http://www.3puku.co.jp</p>	<p>分譲地 + デザイン住宅 = 松平不動産</p>  <p>松平不動産</p> <p>〒791-0112 愛媛県松山市下伊台町1382-1 TEL.089-914-0010 www.matsudaira.co.jp</p>
 <p>おりた 環境と未来を考えるシステムの包装商社</p> <h2>株式会社パステムマツザワ</h2> <p>〒791-8507 愛媛県松山市久万ノ台695番地1 TEL 089-925-7811(代表) FAX 089-924-5993</p>	 <p>車両輸送のプロフェッショナル私たち山内陸送が「運ぶ」 プロとして、出来ませんとは言いたくない! 「信頼」「安全」「確実」「丁寧」</p> <p>車のことで悩んだら、まずはご連絡ください。 有限会社 山内陸送</p> <p>TEL (089) 933-1010 FAX (089) 933-3548 E-mail : info@yamariku.jp</p>	<p>熱・水・環境のベストパートナー</p>  <p>三浦工業株式会社</p> <p>http://www.miuraz.co.jp</p> <p>四国支店 松山市堀江町1201-2 〒799-2651 松山営業所 TEL 089-979-1113</p>
<p>元気が1番!</p> <p>地域に愛され、社会に貢献</p> <h2>APP/印刷</h2> <p>〒790-0932 松山市東石井一丁目10-30 TEL089-956-2442 FAX089-956-2180 E-mail:amanop@poppy.ocn.ne.jp</p>	 <p>車のことで悩んだら、まずはご相談ください!</p> <p>相談窓口 車のことで悩んだら、 まずはご相談ください!</p> <p>面 (089) 933-1010 (月~金 8:00am~6:00pm)</p>	<p>～地域の文化を大切にする～</p> <h2>清酒 桜うづまき</h2> <p>桜うづまき酒造株式会社 松山市八反地甲71 ☎ 089-992-1011</p>



<p>日本料理 すし丸</p> <p>私たちが誇る故郷の味、伊予松山の食文化一 創業六十年を越えて、未来に伝えたい…</p> <hr/> <p>株式会社 三好食産 http://www.sushimaru.co.jp</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 本 店 松山市二番町2丁目3番地2 TEL 089-941-0447 FAX 089-945-1688 ■ 道後店 松山市道後湯之町20-12 ホテルパティオドウゴ1F TEL・FAX 089-932-6157 ■ 仕出しセンター 松山市越智3丁目15番4号 TEL 089-958-0033 FAX 089-958-0034 ■ シーサイドレストラン 今治市菊間町田之尻 松山シーサイドCC 2F TEL・FAX 0898-54-5421 	<p>オールドイングランド 道後山の手ホテル</p> <p>松山市道後鷺谷町1-13 TEL 089-998-2111 www.dogo-yamanote.com</p> <p>シングル(1泊朝食付)9,600円／ツイン(1泊朝食付)9,600円 ※ツインルーム2名様ご利用時の1名様料金※休前日2,100円UP</p>
<p>M.G.M STONE</p> <p>M.G.M STONE 株式会社</p> <p>Miura.Granite.Marble.STONE.CO.LTD.</p> <p>大理石・庭石・エクステリア・タイル</p> <p>お墓・墓園・お墓のリフォームのことなら お墓の斎院</p> <p>〒791-8031 愛媛県松山市北斎院町58-1 TEL 089 (974) 5915 FAX 089 (974) 5917</p>	<p>E-package</p> <p>やさしさを包む 資源循環型社会へ…</p> <p>愛媛パッケージ株式会社</p>